



## 2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月6日

上場会社名 CDS株式会社

上場取引所 東名

コード番号 2169 URL <https://www.cds-japan.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝崎 雄太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理・財務部長 (氏名) 中嶋 國雄

TEL 052-587-5437

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日

配当支払開始予定日

2021年9月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	3,693	10.8	341	30.4	514	7.8	346	19.4
2020年12月期第2四半期	4,140	27.3	490	33.8	476	35.1	290	38.0

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 346百万円 (25.4%) 2020年12月期第2四半期 276百万円 (41.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	50.82	
2020年12月期第2四半期	42.57	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第2四半期	8,543	6,760	79.1	991.24
2020年12月期	8,321	6,585	79.1	965.51

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 6,760百万円 2020年12月期 6,585百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		30.00		25.00	55.00
2021年12月期		25.00			
2021年12月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年12月期の中間配当金につきましては、創立40周年記念配当5円を含んでおります。

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,419	6.6	885	17.5	970	0.2	617	10.8	90.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	6,924,400 株	2020年12月期	6,924,400 株
期末自己株式数	2021年12月期2Q	104,214 株	2020年12月期	104,176 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	6,820,213 株	2020年12月期2Q	6,820,246 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、4月に新型コロナウイルス感染症による3回目の緊急事態宣言が発出されるなど、引き続き厳しい状況にありました。ワクチンの接種率が高まってくるなど、社会経済活動の平常化に向けた動きも見られるものの、変異株陽性率も増加傾向にあり、収束の時期が見通せない状況が続いております。また、世界的な半導体不足は、自動車業界をはじめ様々な業界に影響を及ぼしております。

当社グループは、ドキュメンテーション事業、エンジニアリング事業、技術システム事業の3つの事業から構成されております。これら3つの事業の特色を組み合わせることで、自動車から各種情報家電、産業機器、FA機器、医療機器、教育関連、物流、食品、水産物、農業、観光、出版など幅広い業界へのサービスを提供しており、またそれぞれの取引先企業における試験・解析から開発、生産、在庫管理、販売、保守、アフターサービスまでの各プロセスへのサポートも可能となっております。

当社グループでは、前連結会計年度から引き続きテレワークの実施や社内でのソーシャル・ディスタンスの確保、TV会議の活用といった感染防止を講じつつ事業活動を行ってまいりました。また、同時に諸経費の圧縮にも努めてまいりました。しかしながら、当連結会計年度では期首から新型コロナウイルス感染症の影響を受けているのに対し、前連結会計年度ではその影響が第2四半期以降であったことから、当第2四半期連結累計期間の売上高と営業利益を前年同期と比較しますと減収減益となっております。具体的な当第2四半期連結累計期間の業績は次のとおりであります。

売上高3,693百万円（前年同期比10.8%減）

営業利益341百万円（前年同期比30.4%減）

経常利益514百万円（前年同期比7.8%増）

親会社株主に帰属する四半期純利益346百万円（前年同期比19.4%増）

なお、経常利益の額が営業利益の額よりも大きくなっているのは、助成金収入を営業外収益に計上していること等によります。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含みます。）

#### (ドキュメンテーション事業)

新型コロナウイルス感染症の影響により売上高は1,378百万円（前年同期比0.9%減）の減収となりましたが、コスト削減に努めたことで営業利益は364百万円（前年同期比4.4%増）の増益となりました。

#### (エンジニアリング事業)

新型コロナウイルス感染症の影響により民間の設備関係の受注が伸び悩んだことから、売上高は711百万円（前年同期比12.8%減）の減収となりました。しかしながら、売上高に占める教育関係の割合が前年同期と比べて大きくなったことと、製造工程の効率化を図ったことで、営業利益は146百万円（前年同期比17.0%増）の増益となりました。

#### (技術システム事業)

主要な取引先である自動車業界において、生産台数の落ち込みを要因とするコスト削減の動きがあったことにより、売上高は1,632百万円（前年同期比16.6%減）、営業利益は130百万円（前年同期比58.1%減）の減収減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は8,543百万円であり、前連結会計年度末より222百万円増加しております。内訳としては、流動資産が363百万円増加の4,975百万円、固定資産が140百万円減少の3,567百万円であります。

流動資産の変動の主な要因は、現金及び預金で982百万円、仕掛品で84百万円の増加があった一方、受取手形及び売掛金で697百万円の減少があったこと等であります。

また、固定資産の変動については、投資その他の資産で58百万円増加があった一方、有形固定資産が178百万円（主に建物及び構築物117百万円、土地47百万円）、のれんの償却により「のれん」が14百万円減少したこと等であります。

## (負債)

負債は前連結会計年度末より46百万円増加し、1,782百万円となりました。内訳は、流動負債が42百万円増加の1,771百万円、固定負債が4百万円増加の11百万円であります。流動負債の変動の主な要因は未払法人税等で121百万円、その他で186百万円（主に未払費用）増加した一方、支払手形及び買掛金が26百万円、短期借入金が170百万円、未払金が36百万円、未払消費税等が29百万円減少したこと等であります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は6,760百万円であり、前連結会計年度末より175百万円増加しております。その要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益346百万円を計上したことと配当金を170百万円支払ったことにより、利益剰余金が176百万円増加したこと等であります。

## 〔キャッシュ・フローの状況〕

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、営業活動で1,212百万円、投資活動で109百万円を獲得し、財務活動では340百万円の資金を要したことにより、前連結会計年度末より982百万円増加の2,733百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間においては、営業活動で1,212百万円（前年同期比99百万円増）の資金を獲得しました。これは、税金等調整前四半期純利益518百万円（前年同期比83百万円増）、売上債権の減少686百万円（前年同期比123百万円減）、法人税等の還付額115百万円（前年同期比44百万円増）等の資金の増加があった一方、たな卸資産の増加84百万円（前年同期比73百万円増）、法人税等の支払額140百万円（前年同期比244百万円減）等の資金の減少があったことが主な要因であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動では有形固定資産の取得による支出11百万円（前年同期比335百万円減）、有形固定資産の売却による収入132百万円（前年同期比131百万円増）があったこと等により、109百万円の資金を獲得（前年同期は資金の支出337百万円）しました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動としては、短期借入金の減少170百万円（前年同期比160百万円減）、配当金の支払額170百万円（前年同期比6百万円減）があったこと等により、340百万円（前年同期比166百万円減）の資金を要しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今般の新型コロナウイルス感染症の流行による影響が不透明であることから、2021年2月12日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりませんが、当該感染症の流行が当社グループの業績に及ぼす影響については、今後も注視してまいります。業績予想の修正が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,816,672	2,799,620
受取手形及び売掛金	2,073,187	1,375,566
電子記録債権	217,233	228,519
商品及び製品	42,083	46,649
仕掛品	167,509	252,450
原材料及び貯蔵品	27,212	22,925
その他	272,913	254,121
貸倒引当金	△4,447	△4,458
流動資産合計	4,612,364	4,975,393
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,824,143	1,706,371
土地	1,059,065	1,011,558
その他(純額)	156,442	143,135
有形固定資産合計	3,039,651	2,861,064
無形固定資産		
のれん	162,845	148,041
その他	82,975	77,395
無形固定資産合計	245,820	225,436
投資その他の資産		
その他	435,911	484,227
貸倒引当金	△12,640	△2,850
投資その他の資産合計	423,271	481,377
固定資産合計	3,708,743	3,567,879
資産合計	8,321,108	8,543,272
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	244,695	218,127
短期借入金	470,000	300,000
未払金	308,095	271,131
未払法人税等	101,725	222,823
未払消費税等	142,599	112,967
賞与引当金	154,788	158,607
受注損失引当金	1,586	83
製品保証引当金	8,148	4,283
その他	297,011	483,197
流動負債合計	1,728,651	1,771,220
固定負債		
退職給付に係る負債	4,544	7,113
資産除去債務	2,888	4,443
固定負債合計	7,433	11,557
負債合計	1,736,084	1,782,777

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	940,327	940,327
資本剰余金	1,171,768	1,171,768
利益剰余金	4,508,929	4,685,065
自己株式	△25,626	△25,685
株主資本合計	6,595,398	6,771,475
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,854	△13,635
為替換算調整勘定	2,479	2,655
その他の包括利益累計額合計	△10,374	△10,980
純資産合計	6,585,024	6,760,495
負債純資産合計	8,321,108	8,543,272

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	4,140,479	3,693,189
売上原価	2,762,390	2,583,321
売上総利益	1,378,089	1,109,867
販売費及び一般管理費	887,868	768,647
営業利益	490,220	341,219
営業外収益		
受取利息	12	12
受取配当金	771	861
為替差益	—	103
確定拠出年金返還金	1,507	473
売電収入	1,107	1,168
助成金収入	11,310	174,141
その他	1,104	2,227
営業外収益合計	15,812	178,988
営業外費用		
支払利息	1,801	1,063
支払融資手数料	3,861	3,899
為替差損	82	—
減価償却費	1,158	1,022
解約違約金	18,856	—
その他	3,680	218
営業外費用合計	29,441	6,203
経常利益	476,592	514,004
特別利益		
固定資産売却益	79	7,030
助成金収入	766	—
特別利益合計	846	7,030
特別損失		
固定資産除却損	5,627	2,391
新型コロナウイルス感染症による損失	36,815	—
特別損失合計	42,443	2,391
税金等調整前四半期純利益	434,994	518,643
法人税、住民税及び事業税	177,029	223,357
法人税等調整額	△32,401	△51,355
法人税等合計	144,627	172,001
四半期純利益	290,367	346,641
親会社株主に帰属する四半期純利益	290,367	346,641

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	290,367	346,641
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,353	△781
為替換算調整勘定	5	175
その他の包括利益合計	△14,348	△605
四半期包括利益	276,018	346,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	276,018	346,036
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	434,994	518,643
減価償却費	91,678	81,147
長期前払費用償却額	75	75
のれん償却額	17,769	14,804
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△61	△9,850
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,998	3,819
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,923	2,402
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△3,345	△1,502
受取利息及び受取配当金	△783	△874
支払利息	1,801	1,063
固定資産売却損益(△は益)	△79	△7,030
固定資産除却損	5,627	2,391
助成金収入	△11,310	△174,141
売上債権の増減額(△は増加)	809,704	686,486
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,730	△84,764
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△59,172	△50,403
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,917	△27,149
その他の流動負債の増減額(△は減少)	151,446	169,167
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,412	△48,096
その他	1,655	△123
小計	1,417,689	1,076,066
利息及び配当金の受取額	783	874
利息の支払額	△1,737	△1,050
助成金の受取額	11,310	161,894
法人税等の支払額	△385,459	△140,504
法人税等の還付額	70,255	115,120
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,112,841	1,212,400
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△78,000	△78,000
定期預金の払戻による収入	78,000	78,000
有形固定資産の取得による支出	△346,555	△11,267
有形固定資産の売却による収入	80	132,041
無形固定資産の取得による支出	△9,830	△11,360
その他	19,092	444
投資活動によるキャッシュ・フロー	△337,212	109,858
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△330,000	△170,000
自己株式の取得による支出	△50	△59
配当金の支払額	△176,644	△170,554
財務活動によるキャッシュ・フロー	△506,694	△340,614
現金及び現金同等物に係る換算差額	△272	1,303
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	268,662	982,947
現金及び現金同等物の期首残高	1,786,588	1,750,672
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,055,250	2,733,620

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ドキュメン テーション 事業	エンジニア リング事業	技術システ ム事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,390,928	807,689	1,941,861	4,140,479	—	4,140,479
セグメント間の内部売上高又は振替高	234	7,606	14,205	22,047	(22,047)	—
計	1,391,163	815,296	1,956,067	4,162,526	(22,047)	4,140,479
セグメント利益	349,047	125,493	311,438	785,980	(295,759)	490,220

(注) 1. セグメント利益調整額△295,759千円には、セグメント間取引消去5,025千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△300,785千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ドキュメン テーション 事業	エンジニア リング事業	技術システ ム事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,378,015	698,830	1,616,343	3,693,189	—	3,693,189
セグメント間の内部売上高又は振替高	375	12,415	15,733	28,524	(28,524)	—
計	1,378,391	711,245	1,632,077	3,721,713	(28,524)	3,693,189
セグメント利益	364,508	146,798	130,351	641,658	(300,438)	341,219

(注) 1. セグメント利益調整額△300,438千円には、セグメント間取引消去4,747千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△305,185千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。